

【 診療科:呼吸器内科 】
 【 レジメン登録番号:IP-50 】

〈 Necitumumab+CDDP+GEM療法 〉

	投与量	投与経路	投与スケジュール (day)				
			1	8	15	21	
ポートラーザ	800mg/body	div	○	○			
ゲムシタビン	1250mg/m ²	div	○	○			
シスプラチン	75mg/m ²	div	○				

【1コース期間: 21 日】 【総コース数: 4コース※1】

【適応癌種: 扁平上皮非小細胞肺癌】

【時期: 術前、術後、手術不能・進行・再発】

【休薬・減量に関する要件】

項目	基準	減量内容	休薬時の再開基準

投与プロトコール

〈Day1〉

Rp	薬剤名	投与経路(速度)
Rp.1	アプレピタント 125mg	p.o.
Rp.2	ポートラーザ 800mg/body	div(60分で)
	生理食塩水 250mL	
Rp.3	生理食塩水 50mL	div(全開で)
Rp.4	デキサート 9.9mg	div(15分で)
	5-HT ₃ R Blocker 1A	
	生理食塩水 100mL	
Rp.5	ゲムシタビン 1,250mg/m ²	div(30分で)
	5%ブドウ糖液 100mL	
Rp.6	フィジオ140 500mL	div(60分で)
	マグネゾール 20mL	
Rp.7	マンニトールS 300mL	div(30分で)
Rp.8	シスプラチン 75mg/m ²	div(120分で)
	生理食塩水 500mL※3	
Rp.9	フィジオ140 500mL	div(60分で)
Rp.10	フィジオ140 500mL	div(60分で)

〈Day2,3〉

Rp	薬剤名	投与経路(速度)
Rp.1	アプレピタント 80mg	p.o.
Rp.2	デキサート 6.6mg	div(全開で)
	生理食塩水 50mL	

〈Day8〉

Rp	薬剤名	投与経路(速度)
Rp.1	ポートラーザ 800mg/body	div(60分で)
	生理食塩水 250mL	
Rp.2	生理食塩水 50mL	div(全開で)
Rp.3	デキサート 6.6mg	div(15分で)
	5-HT ₃ R Blocker 1A	
	生理食塩水 100mL	
Rp.4	ゲムシタビン 1,250mg/m ²	div(30分で)
	5%ブドウ糖液 100mL	

【参考文献:Lancet Oncol 2015;16:763-74、ポートラーザ添付文書】

【備考※1:4コース終了後はポートラーザ単剤をPDまで投与できる】

【備考※2:低マグネシウム血症があらわれることがあるので、投与開始前、投与中及び投与終了後は血清中電解質(マグネシウム、カリウム、及びリン)をモニタリングすること】

※3:生理食塩水の量はシスプラチンと合わせて500mLとなるようにする

【変法情報:

】